

名古屋市、小牧市の2会場で

「全国労働衛生週間説明会」開催

— 安全衛生・労務人事担当者が多数参加 —



説明会（小牧会場）



松田安全衛生課長



桑原次長



大岡衛生専門官



松下産業保健相談員



住友理工(株) 宮原安全
環境統括部部長（小牧会場）



清水建設(株)名古屋支店
田中安全環境部長（名古屋会場）

全国労働衛生週間準備期間中の9月3日・7日の2日間、当協会は、名古屋北労働基準監督署及び（独）労働者健康福祉機構、愛知産業保健総合支援センターの後援のもと、「全国労働衛生週間説明会」を名古屋、小牧の各市内2会場で開催、安

全衛生・人事労務担当者等例年を上回る約200名が参加しました。

当日ははじめに、名古

屋栄ビルディングでは清水建設(株)名古屋支店、田中安全環境部長、小牧労働センターでは住友理工

衛生週間実施要綱について「説明がありました。行政による説明の後、

(株)宮原安全環境統括部長が当協会各部会・支部長として開会挨拶を行いました。

愛知産業保健総合支援センターの松下産業保健相談員による「事業場が知つておきたいストレスチェック制度の導入方法」

改正労働安全衛生法に基づくストレッスチェック制度について」と題し特別講演が行われました。

今回の説明会では、平成26年に改正された労働安全衛生法の中から、平成27年12月1日より施行される「ストレスチェック制度」をはじめ、「化

物質管理」「粉じんに関する規制」「受動喫煙防止」等を取り上げ、今後の労働衛生・健康管理等の企業対応につながる内容となり、盛会のうちに終了しました。